

第38回秋田県教育研究発表会

～郷土あきたの教育への提案～

期日：令和6年2月1日（木） 場所：秋田県総合教育センター

日程

9:00	9:30	9:45	10:55	11:15	12:25	13:15	14:25	14:45	16:30
受付	開 会 式	センター 研究発表	移 動	口頭発表①②	昼食 休憩	口頭発表③④	移 動	講 演	

※当センター内の食堂は営業しておりません。昼食は各自で御準備ください。

センター研究発表

共通テーマ「令和の新時代における秋田の教育」の下、「研修」・「研究」・「支援」の各機能を生かした三つの研究です

センター研究1

情報モラル教育の充実に向けた指導プランの提案

情報モラル教育に関する小学校の現状や課題を受け、家庭との連携を含めた継続的・組織的な取組を目指し、短時間で取り組むことができる指導プランについて研究しました。指導プランの実践結果を分析し、有効性を探るとともに、情報モラル教育の進め方について提案します。

センター研究2

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による授業改善

各教科等における資質・能力の確実な育成を目指し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の視点に基づく授業改善について研究しました。これまでの学習活動や教師による児童生徒の学びの支援について見直す演習方法など、実践的なプランを提案します。

センター研究3

特別な支援を必要とする児童生徒のためのICTを活用した指導・支援の工夫

特別な支援を必要とする児童生徒を対象とした、ICTを活用した指導・支援について研究しました。研修講座で実施したアンケート調査の分析と、受講者の学校で行われた実践事例を収集しました。得られた知見を基に作成した研修資料について提案します。

※いずれのセンター研究も、2年計画の2年次の発表です。

講演

これからの教育に関する新たな知見が得られる機会です

講演題：子供一人一人の学びの質を高める授業づくり

講師：東京学芸大学教育学部 総合教育科学系教育学講座教授

高橋 純 氏



<プロフィール>

教育工学、教育方法学、教育の情報化に関する研究に従事。中央教育審議会臨時委員（初等中等教育分科会）(2019～)（「教員養成部会」(2019～)、「デジタル学習基盤特別委員会」委員長代理（2023～）、「教員養成フラッグシップ大学推進委員会(2021～)」、「教科に関する専門的事項に関する検討委員会」主査代理(2023～)）、文部科学省「今後の教育課程、学習指導及び学習評価等の在り方に関する有識者検討会」委員（2023～）、文部科学省「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」委員(2022～)等を歴任。第17回日本教育工学会研究奨励賞受賞。日本教育工学会・理事、日本教育メディア学会・理事、日本教育工学協会・会長、独立行政法人教職員支援機構・フェローなど。